

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	シーフ	Lv.1:		レベル	5
サポートクラス	カンナギ	Lv.1:	ハンター	性別	男
称号クラス				年齢	20
種族	ヴァーナ			境遇	師匠
出自 (効果)	狩人			目標	正義

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	15	13	20	6	12	6	8
ボーナス	5	4	6	2	4	2	2
クラス修正	0	1	1	0	2	1	1
他修正		3					
能力値	5	8	7	2	6	3	3

HP	64
MP	47
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ファインウィップS3 (ハンターウェポン)	至近	-2	27	0	0	0	-3	0
左手	ファインダガー-S3 (ハンターウェポン)	至近	0	25	0	0	0	-3	0
頭部	ロストデビルズキャップS1				1	1			
胴部	伝承革鎧：超大型犯罪対策課正式装備					7			-1
補助	ロストデビルズマント				1	2			
装身具	ロストデビルズアイ							4	
能力値			8	0	7	0	3	13	10
スキル	狼族							1	5
その他	漆黒の星/ロストデビルズ3セット効果		3		2			1	
総計(右)			9	27					
総計(左)			11	25	11	10	3	13	14
総計(両)									m
ダイス数			3 d	2 d	3 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	6			6	+ 2 d
トラップ解除	8			8	+ 2 d
危険感知	6			6	+ 2 d
エネミー識別	2			2	+ 2 d
アイテム鑑定	2			2	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
▽ポーションホルダー	▽ランチボックス
HPポーション	甘酒
HPポーション	
HPポーション	▽小道具入れ
HPポーション	漆黒の星
HPポーション	ビーストブラッド
	望遠鏡
▽ベルトポーチ	
万能薬	▽ポーション類
蘇生薬	強心丹
	ハイMPポーション

現在重量： 22
 最大重量： 25
 所持金： 296959
 預金・借金：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
オーバーパス	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： 狼族、移動力+5m、行動値に+1								
バタフライダンス	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： 回避判定に+1 dする。								
アームズマスタリー：鞭	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： 鞭を使用した命中判定に+1 dする。								
アンビデクスタリティ	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： 右手と左手の武器を合計する。								
ユニークウェポン	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： 《ハンターウェポン》の効果マジックアイテム適応可能。								
ハンターウェポン	5	-	アイテム	-	効果参照	-		
効果： 武器からSL個選択。「種別：狩猟」を追加して重量に+2、攻撃力に+3、行動値に-1する。								
ギガントウェポン	3	-	アイテム	-	効果参照	-		
効果： 「種別：狩猟」の武器全ての「重量」と「攻撃力」に+SL×2、「行動修正」に-1								
エンタングル	1	5	メジャー	武器	単体	命中	鞭	
効果： 白兵攻撃を行う。攻撃のダメージに+SL×2。1点でもダメージを与えた場合、自身と対象は移動不可。マイナーで解除するかシーン終了まで持続。								
マジカルリペア	1	5	メジャー	至近	単体	自動成功	汁1	
効果： すでに使用したマジックアイテムの使用回数を1回増やす。								
ナイフパリー	1	3	DR直後	-	自身	自動成功	防1	
効果： 自身が受ける物理ダメージを-「装備している武器の攻撃力の合計」する。								
インタラプト	1	-	効果参照	視界	単体	自動成功	汁1	
効果： 使用されたスキルを終了する。								
トラッキング	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： 足跡、痕跡などを元に追跡する感知判定に+1 dする。								
トレーニング：敏捷	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： 敏捷基本値+3								
トレーニング：筋力	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： 筋力基本値+3								
イクイップリミット	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： 装備アイテムの重量上限+5								

◎キャラ紹介

マジエラニカ大陸の密林にある小さな集落で生まれ育つ。集落では狩りが盛んで、両親も狩りを生業としていた。自分もいつかそうなるのだと、信じて疑わなかった。集落では飢饉や災害も起きず、しかしかなり貧困で慎ましい平和を過ごしていた。

そんな折、とある老人が集落に迷い込む。その老人は大きな都市で警察の要職に就き、隠居先を探して旅をしていると。幼いシアンには警察がよくわからなかった。街にいる衛兵や冒険者とは違うらしい。

老人が集落に居つてから少し経ったある日、騒ぎが起きる。シアンが駆け付けた時には、老人が商人に縄をかけているところだった。その商人は集落と長い間付き合いのあった一団だ。

老人の話によれば、集落の狩人たちは不公平な取引を鵜呑みにしていたようなのだ。それだけではなく、違法な動物の捕獲も手伝ってしまっていた。本来であれば狩人たちも密猟の罪に問われる。しかし老人の口利きによって、集落の狩人たちは被害者としてお咎めなし、更には公の商人まで紹介してもらった。

こうしてシアンは「警察」という職業に憧れ、集落を出て大きな国に。無事に捜査官の資格も得て、「超大型犯罪対策課」に配属。

